

本邦セメント業界初のトランジション・リンク・ローンによる資金調達を実行

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原文 以下、当社）は、株式会社日本政策投資銀行から、カーボンニュートラル実現への取り組みの着実な展開のため、本邦セメント業界初のトランジション・ファイナンスとなるトランジション・リンク・ローン^{※1}による資金調達を実行しました。

今般、脱炭素社会への移行促進や、当社グループの2030年中間目標を含むカーボンニュートラル戦略2050の着実な展開のために、株式会社日本政策投資銀行から、当社が策定したトランジション・リンク・ローン・フレームワーク^{※2}に基づいたトランジション・リンク・ローンによる資金調達を実行しました。

本ローンは、当社のトランジション戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、SPTs）を設定し、金利条件等と連動させることで、当社にトランジション戦略の進展や達成に対するインセンティブをもたらし、ひいては社会における脱炭素化・低炭素化を促進させることを目的としています。本ローンのSPTsには、2050年に国内外のサプライチェーン全体でカーボンニュートラルを実現するためのマイルストーンである2030年中間目標値2つを設定しております。

SPTs① サプライチェーンにおけるCO₂排出原単位^{※3}を2000年比20%削減

SPTs② 国内のCO₂排出量^{※4}を2000年比40%削減

本ローンのトランジション・リンク・ローンとしての適格性については、国際資本市場協会（ICMA）「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック」および国際ローン市場協会（LMA）などが策定する「サステナビリティ・リンク・ローン原則」などに適合する旨、株式会社日本格付研究所による第三者評価を取得しました^{※5}。また、経済産業省のクライメート・イノベーション・ファイナンス推進事業としても採択されています^{※6}。

当社グループは、今後も脱炭素社会の実現に向けてカーボンニュートラル戦略2050に則り、CO₂排出削減に着実に取り組んでまいります。

- ※1 トランジション・リンク・ローンとは、パリ協定が目指す脱炭素社会の実現に向け、長期的な移行（トランジション）戦略に則った温室効果ガス削減に取り組んでいる企業を支援することを目的とした融資の枠組みであり、事前に設定したSPTsに対する借り手のパフォーマンスと貸出条件等を連動させるものです。
- ※2 当社グループのトランジション・リンク・ローン・フレームワーク
<https://www.taiheiyo-cement.co.jp/csr/pdf/transition.pdf>
- ※3 スコープ1（化石代替エネルギー分を除く）+スコープ2+スコープ3（カテゴリ1、3）
- ※4 スコープ1（化石代替エネルギー分を除く）+スコープ2
- ※5 株式会社日本格付研究所のウェブサイト <https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>
- ※6 経済産業省 トランジションファイナンス ウェブサイト
https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/transition_finance.html

<本件に関するお問い合わせ先>

太平洋セメント株式会社総務部 I R 広報グループ
TEL. 03-5801-0334 FAX. 03-5801-0344
e-mail. ir-com@taiheiyo-cement.co.jp